



# 『はやま湖まつり』復活開催！

7月22日、大倉地区のはやま湖畔で、『はやま湖まつり』が開催されました。昨年3年ぶりに花火大会が開催されたのに続き、今年も「はやま湖まつり」として、震災後初の復活を遂げました。大倉行政区・上栢窪行政区（南相馬市）；もりの駅まごころ運営協議会が実行委員会を組織して主催。また、村と県が後援、福島県治水協会の協賛もあり、多くの観客を迎え、賑やかに開催されました。

## 大倉の花火

大槻博久大倉行政区長が実行委員長としてあいさつ。「山に響くと囲まれているので花火の音が腹に響きます。湖面に映る様も格別です。楽しんでください。」

ドンと音が響く大輪の花火。速射連発するカラフルなスターメイン。湖面に向けて放たれる水中花火。見事な演出に何度も大きな拍手が湧き上がりました。



### 目次 CONTENTS

- 02 話題「はやま湖まつり」
- 04 特集「飯館村の花卉栽培」
- 10 復興大臣 感謝状贈呈
- 12 学びの広場「たなぼたかい」ほか
- 13 ほけんとふくし「がん検診」ほか
- 14 空から百景「阿部さんのヒマワリ畑」
- 16 お知らせ「交通指導員表彰」ほか
- 17 生涯学習「藍染教室」ほか
- 18 いいたて便り
- 20 話題のパレット
- 23 村からお知らせ
- 24 いいたてイノサル通信
- 25 歴史の散歩道／ふれ愛館だより
- 26 いいたてDIARY／村民広報委員コラム
- 27 愛楽故郷味／ひとのうごき
- 28 ほっとNEWS／方言動画

### 📷 今月の表紙

震災後初の復活開催となった「はやま湖まつり」が7月22日に大倉地区のはやま湖畔で開かれました。表紙の写真は地元の伝統芸能「大倉の神楽」。笛と太鼓に合わせて、鮮やかな舞が披露されました。神楽のコミカルなシーンでは、子ども達も声を出して笑ったり、演者に声をかけたりして大いに楽しんでいました。「大倉の花火」も打ち上げられた「はやま湖まつり」については、左の記事もご覧ください。

村はイベントや取り組み取材し広報紙やホームページなどに掲載しています。写真掲載に不都合がある方は、お手数ですが、村づくり推進課企画定住係 ☎0244-42-1613までお知らせください。

### 多彩なアトラクション



1 リフト車乗車体験。2 行政区などが屋台を出店し来場者を歓迎。3 土砂災害模型の実演。他にも真野ダムの見学会などが行われました。

### ステージイベント



屋台が並んだ広場では、ステージイベントも開催されました。4 『いいたて軽音サークルAチーム』。ボーカルは地域おこし協力隊の松尾洋輝さん。キーボードは元地域おこし協力隊の松本奈々さん。ドラムはクマさんこと佐藤祐喜さん（下飯樋）。緑に囲まれた会場に、澄んだサウンドを響かせて。5 歌手の藤田征人さんの歌と藤華舞澄美さんの舞踊による見事なステージ。

### 大倉の神楽



花火の打ち上げ時間が近づき、大勢の来場者が観覧席に集まってきました。オープニングセレモニーに先立ち、大倉民俗芸能保存会が「大倉の神楽」を披露。夕暮れの湖畔で見る神楽は風情も格別。